

【健康経営戦略マップ】

作成年：2026年4月

健康投資

健康保持・増進施策

スポーツクラブ法人契約、マラソン大会参加、活動費補助（サッカー・野球・ゴルフ・フットサル・マラソン）、ウォークチャレンジ参加、禁煙タイム設定

健康支援（各種補助）施策

料金補助（扶養親族含むインフルエンザ予防接種）、料金補助（人間ドック日帰りコース）、受診推奨会社負担（大腸がん・前立腺がん・乳がん・子宮頸がん・骨粗鬆症）、家庭常備薬药錠・健康食品配属、健康増進手当

健康教育・健康リテラシー向上・職場環境改善施策

健康推進セミナー開催、事業所血圧計設置、空気清浄機・CO2モニター設置、社内コミュニケーション会費補助、ベジチェック測定会、コンプライアンス研修、ハラスメント研修

生活習慣病予防対策

定期健康診断、深夜業従事者への深夜業健診、人間ドック、特定保健指導

メンタルヘルス対策

ストレスチェック実施（全事業所）、高ストレス判定者への産業医面談勧奨、ハラスメント相談窓口の設置、ハラスメントセミナー、リワーク施設連携・復職サポート

ワークライフバランス推進施策

時間外労働削減（ノー残業デー）、長時間労働者への産業医面談、年次有給休暇取得促進、在宅勤務制度、短時間勤務制度、育児休業取得推進、インターバル勤務制度、国家資格取得奨励一時金、サーベイ（社員意識調査）実施

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標

健康推進セミナー受講率

「要精密検査」再検査受診率
喫煙率

健康推進イベント参加率

ストレスチェック受検率

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

ヘルスリテラシーの向上

運動習慣者比率

時間外労働削減（ノー残業デー）
定時退社率

年次有給休暇取得率

健康関連の最終的な目標指標

生活習慣病リスク保有率
（腹囲・血圧・脂質・肝機能）

有所見（要精密検査）率

高ストレス判定者割合

働きがい（ワークエンゲージメント）

健康経営の浸透状況

経営層による発信
健康経営に対する認知度

方針実現のための体制・環境

健康推進実施体制
産業医・健保組合との連携と外部認定取得
（くるみん・札幌市ワークライフバランスplus）

サポート、組織的支援（POS）、WSC等

上司・同僚からのサポート状況
（ストレスチェック）

健康風土の醸成

目標年：2030年

KGI

1.特定保健指導実施率50%以上

2.高ストレス者率15%以下

3.年次有給休暇取得率（全社、雇用管理区分毎）各60%以上

健康経営の目標

1.社員の心身の健康保持・増進

2.メンタルヘルス不調等の早期発見・対応

3.働きやすい職場環境の整備

健康経営の推進方針

社員が心身共に健康でそれぞれの能力を最大限に発揮し、働きがいや誇りを感じられる職場環境を目指します。

経営方針

1.他社差別化の実現により、持続的に営業利益を生み出す企業

2.社員が働き甲斐と自己の成長を感じられる企業

3.お客様から信頼される道内IT業界のモデル企業

経営理念

HDCは人と人とのつながりを大切にし夢をもって
技術を高め地域の発展に貢献します

ビジョン

デジタルで人と未来がつながる社会の創造

従業員の健康課題

・生活習慣病リスク保有率割合が高い
（腹囲48.9%、血圧37.2%、脂質36.9%、肝機能40.1%）

・睡眠負債を抱えている社員が多い
（睡眠で休養が十分取れていると回答した割合 54.7%）

※協会けんぽ「事業所健康度レポート」より